# ちば環境情報センター

CEIC



# 写真等無断転載禁止

2021. 1. 8発行 ニュースレター第281号

〒262-0019 千葉市花見川区朝日ケ丘 5-24-2

TEL. 090-7941-7655 FAX:043-483-0027 代表:小西 由希子

E-mail:hello@ceic.info , Home Page:http://www.ceic.info/

# スナメリとの遭遇

# 2020年11月3日、干潮の時間に合わせて片貝港にやって来ました。双眼鏡を首にぶら下げ、肩にはバックと500mmのレンズを付けた愛機ニコンD5600。いつもの格好です。やがて片貝港の堤防の中で一番南側、海に向かって突き出た堤防に立ちました。ここからは外海が良く見えます。右手の浜辺の方には大勢のサーファーがサーフィンを楽しんでいます。この日はうねりが強く、大きな波が打ち寄せています。サーファーにとって絶好のコンディションのようです。この堤防は外海を好む鳥類の観察にはうってつけの場所です。



オオミズナギドリは水平線の下を飛ぶ

すぐに目に入ったのがオオミズナギドリでした。 その名の通り波をかぶりそうな低空をスイスイ飛んでいます。その上にはおなじみのウミネコ。やや遠くでカモの仲間であるスズガモの群れがうねりの上で休んでいました。30 羽くらいの群れです。いつもよりオオミズナギドリが堤防の近くまで来てくれます。



スズガモの群れ

#### 大網白里市 平沼 勝男

レンズを向けて夢中でシャッターを切ります。至 福の時です。そのうちにウミネコ数羽が急降下、争 うように着水します。そしてすぐに飛び立ちます。 しばらくすると違う場所で同じ光景が。さすがに異 変に気付きました。海の中に何かがいるようです。 瞬時にスナメリが頭をよぎりました。いすみ市の方 にはスナメリが出る話を聞いていたので。しかし水 が濁っていて何も見えません。それでも犯人をウミ ネコが教えてくれました。急降下したすぐそばに現 れたのです。背ビレが見えません。スナメリと確信 しました。



現われた スナメリ



スナメリの居場所教えてくれるウミネコ

スナメリはクジラの仲間で、全長は 1.8m前後。 背ビレが無いことが特徴です。そしてこの日ラッキーだったのはこの光景がしばらく続いたことでした。そして私からたった 20mくらいの距離まで来てくれます。現れては消え、また現れる。その居場所を鳥たちが教えてくれる。こんなに水が濁っていて も鳥たちがスナメリの居場所がわかることが不思議でした。私からは水面に現れない限り全く見ることはできません。真上からは見えるのでしょうか。決定的な瞬間を撮りたいと必死にレンズを向けてもなかなかうまく撮れません。モグラたたきゲームをしているみたいでした。それでも何枚かは写すことができました。

この片貝港に魅せられて何年経ったことでしょう。主に鳥を見るために通っています。私の自宅からは直線距離で 16 kmほど。春と秋の鳥の渡りの季節には毎週のように来ています。私にとってここで鳥の観察をすることは、映画好きな人が映画館に通うのと似ている気がします。今日観た映画は楽しかった、どこが良かったのかな、また映画を観に行こ

う。片貝港は河口、港の中、干潟、波の打ち寄せる 海岸、淡水が溜まる砂地 (今は干上がっています)、 そして外海が良く見える堤防など多様な環境があ り、それぞれの場所を好む鳥たちが集まるため、種 類多くの野鳥を観察ができる場所です。春秋の渡り の季節以外でも、夏場はアジサシの仲間、冬場はカ モの仲間と一年中楽しませてくれます。ところが今 年の春の渡りの季節は非常事態宣言が出されたた め、この地に近づくことさえできませんでした。こ れは結構辛いものがありました。その反動からか解 除後は足しげく通っています。そして、この日はま た片貝港の新たな魅力をガツンとくらってしまっ たようです。

# 意外と知らないカタツムリの謎 その5 右と左の生物学 — カタツムリは右巻? 左巻き? —

#### I. 右巻?左巻?どちらが多いの?

ときどきカタツムリは右巻ですか?左巻ですか?と質問を受けるこがあります。実は日本の陸貝は右巻も、左巻もあり、その種類によって巻く方向が決まっています。ここで、貝殻の右巻、左巻の見分け方を2つお示しします(図1)。

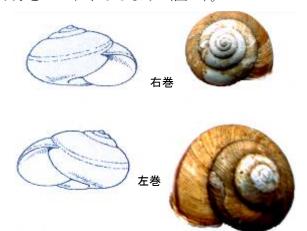


図 1. 右巻(上個体)と左巻(下個体)

①殻口が見えるように手に持った場合に、右側に 殻口が位置していれば右巻とし、左側に位置していれば左巻。②貝殻を上から見て、時計回りに巻いて成長するのが右巻で、その逆が左巻。貝殻の巻き方は、種類によって一定していてほとんど変わりません。いわゆる「饅頭」形をしたマイマイの仲間で、例えばオナジマイマイ科のカタツムリでは、137種対7種と圧倒的に右巻の種類が多く左巻は少数派ですが、キセルガイ(尖った小型マイマイ)の仲間はすべて左巻です。日本の陸産貝類約600種の中で9割ほどが右巻と報告があります。なぜ、右巻と左

#### 千葉県立若松高等学校 四街道市 入村 信博

巻が存在するのか?実は殻の渦巻きの方向は遺伝的に決まっています。つまり、発生初期の細胞分裂の段階で分裂した細胞が斜めにずれながら育っていきます。その時右にずれるか、左にずれるかにより、将来の巻き方向が決定することがわかっています。

## Ⅱ. 鏡の国のカタツムリ 逆巻き誕生、切ない 恋の結末は?

右巻の種類に、もし一匹の左巻カタツムリが生まれたら、その一匹は恋が成就しないことがわかりました。そんな逆巻きカタツムリの切ない恋の結末は……。カタツムリは雌雄同体で首のあたりに、オス・メスの両方の生殖器を持っています。それで、二匹が互いに精子を交換し合って、それぞれが卵を産みます。生殖器の位置は、右巻のカタツムリでは首の右側。二匹が向かい合って、握手をするように交尾をします(図2)。



図2. 右巻同士の交尾

右巻と左巻の二匹では、ちょうど右手と左手で握 手ができないように、交尾が難しいと考えられます。 実際野外でも左右逆の生殖器で、無理して交尾を試 みるカップルもいましたが、結局繁殖できませんで した。逆巻き個体の恋の結末は悲しい結果となりま した。

#### 皿. カタツムリと右利きへビの進化

カタツムリとそれを食べるヘビの興味深い関係を紹介します。このカタツムリは沖縄県石垣島に生息するカタツムリを専門に補食する「イワサキセダカヘビ」といいます。軟体部にかじり付いたヘビは下顎の左右を別々に動かす事で殻の中身だけを引き出して食べます(図3)。下顎の歯の数を数えてみると右顎は24。左顎は16。なんと右巻のカタツムリを食べやすいように左右の歯の数を変える進化をしたのではと考えられています。詳細は「右利

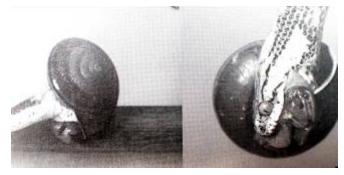


図3. カタツムリを襲うヘビ

きのヘビ仮説」細将貴著(東海大学出版会)、追うヘビ、逃げるカタツムリの右と左の共進化をご覧下さい(図3,4は著書より引用させて頂きました)。



図4. 右利きヘビは左右歯の数が違った

# 新浜の話35 ~まっ黒な水~

行徳の人口急増にともなって、観察舎前の水路 (後に丸浜川と呼ばれる)の水質は急激に悪化して ゆきました。下流の猫実水門が閉め切られる前は、 海水が出入りしていたのですが、閉め切られた後は、 流入する水は家庭や商業地域からの雑排水、また新 浜鴨場からの排水が中心になりました。

もともと行徳地区の多くはゼロメートル地域で、 大潮の満潮時には水面と同じかそれ以下の標高で す。雨を含め、内水をそのまま海に流すことはでき ず、何カ所もある排水機場(ポンプ場)で排水する ことになります。丸浜川と呼ばれるようになっても、 実際は川というよりは細長いため池でした。

一度、こんなことがありました。1997年のお正月、1月2日のことです。夕方遊びに来た息子とこの年に結婚することになる嫁さんが、川の水、いつもこんなに高いの?と言いました。ほんとうに、餌場においてあるたらいなどが水に浮くほどの高さです。そのうち下がるだろうとのんきに構えていたものの、一向に下がりません。心配になって主人と見に行くと、福栄公園のところから湊排水機場の方向に向かって、ざあざあ水が逆流しています。これはおかしいと管理者である真間川排水機場に連絡を入れました。街なかを見に出ると、今のヤマダ電機(当時はDマート)のあたりの道路が10cmほど冠水しています。満世公園は完全に水没し、新浜1丁目でも道路が水に浸っていました。

なんでも、猫実排水機場を管理されていた方が水 門を開けたところで倒れられ、水門が開けっ放しに なっていたとのことです。この方は後にお亡くなり になったと聞きました。幸いにもこの日は小潮で、 風もなかったために、甚大な被害は出ず、また正月

## 千葉県野鳥の会 市川市 蓮尾 純子

2日という日取りで人通りも少なく、これといった 話題にもなりませんでした。でももし南風で大潮だったら、行徳地区の大半は水浸しになり、床下・床 上や、地下の店や駐車場等への浸水など、大きな被 害があったかもしれません。

1980年代の半ばになると、水路の水は時にはま るで墨汁を流したような真っ黒になることが時々 ありました。ふつうのどぶ川色(なまり色)ではな く、臭気もただどぶ臭いばかりか、アンモニア臭や 硫化水素臭がまじることもありました。野鳥観察舎 のお客様は、数百メートルの距離をこの水路に沿っ て歩いてこられるわけです。もっと気の毒なのは、 水路に放し飼いになっていたコブハクチョウや住 みついているカルガモたちです。水が少ない時には 岸辺に油っぽい真っ黒な泥が出ているので、ハクチ ョウは岸に上がる時に泥でお腹が真っ黒に汚れ、ま るでパトカーのような姿になってしまうことがあ りました。愛くるしいカルガモのヒナたちが親に連 れられて泳ぐ姿は初夏の楽しみですが、汚濁がいち ばんひどい時期にはヒナの羽毛が1日か2日で水を はじかなくなり、ぬれて弱り、数日で全滅してしま うことがありました。このころの水路は、文字通り の「死の川」(もちろん細長いため池ですが)で、 魚やトンボどころか、汚れた水域の指標でもあるユ スリカやイトミミズすら住めない状態になってい たのです。

30 年以上も経過した今でも、丸浜川(水路)は 澄んだ水をたたえた美しい水域ではありません。臭 気が漂うこともあり泥底は黒色です。しかし、この 冬もクイナやヒクイナやカワセミがすみ、いつも生 きものの姿があります。よみがえりつつあるのです。

# 









幸せ・豊かさとは金銭欲や物欲を 追い求めても得られないと思うの ですが・・・<作者談>

つやまあきひこウェブサイト 21世紀絵コロジ~ http://www.21eco.net/

# **家庭における使い捨てプラスチック**—コロナ禍のテイクアウトで考えたことー

千葉市緑区 中島 ふみこ

レジ袋の有料化は世界的な傾向で、日本だけが実施しているわけではありません。そのような中でレジ袋以外にもファーストフード店で飲み物のカップやストローも使い捨てをなるべくやめ必要であるときもプラスチック製品をなるべく使わないようにしようという動きはあります。

2020年3月からコロナ禍で自粛生活をしている私ですが、飲食店に行かない代わりに何度かテイクアウトをしてみました。マクドナルドやケンタッキーフライトチキンなどは、脱プラスチックを意識してか包装資材を紙に統一していることです。デパ地下で買ったお弁当はレジ袋に

はれのでつにルれさたしれ入なの、一ごビ袋ていもてなれいレつ丁ニにくまし汁どらもジー寧ー入だしか漏あ



っては大変との配慮かと思いますが、購入者が考えることだと思います。 近所のレストランでビーフシチューを購入したときには自宅の鍋を 持ってきて下さいと言われ、なんだかうれしかったです。昔はお豆腐を 買ったりするのも容器をもっていったのを思い出します。デパ地下やス ーパー、惣菜店などで何種類かの総菜を買ってきて食事をすると驚くほ どごみが出ます。日ごろ食べないものを食べられる楽しみや食事を作れ ない事情を考慮しても、たった1食の食事でこれほど環境に負荷をかけ るのかを思うと心が痛みます。

プラスチック食品容器は 1964 年の東京オリンピック前後から、衛生的なこと、経済的なこと、作りやすく大量生産ができることなどから大量生産、大量消費の時代に入っています。ビニール袋も軽くて強くて水分を通さないし、タダでもえるとなればいいことずくめですが、いかにして減らすかは事業者と消費者が協力するしかないと思います。エコバックが浸透しつつあるように、お総菜屋さんに行くときにタッパーなどの容器を買い物にもって行くことが一般的になるといいですね。

【発送お手伝いのお願い】ニュースレター2021年2月号(第282号)の発送を2月8日(月)10時から千葉市民活動支援センター会議室(千葉市中央区中央2-5-1 千葉中央ツインビル2号館9階)にておこなう予定です。ただし新型コロナ感染の拡大状況によっては中止する場合もありますので、お手伝いいただける方は事務局 (小西 090-7941-7655)までご連絡ください。

編集後記: 朝刊で「今年は、コロナ禍で失ったものや失ったことで気づかされた価値あるものを選び直していく年」とあった。選び直すにも時間と心の余裕が必要。それがあることに先ずは感謝。今年もよろしくお願いいたします。 mud-skipper♀

# ·····

# 下大和田·小山町谷津田だより -2021 年 1月号 No. 227-

# 【活動報告】

#### <下大和田での活動>

# 第 251 回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い 2020 年 12 月 6日(日)

冬鳥の様子を探りながら下流部手前の鉄塔まで巡りました。 カシラダカのいくつかの群れに出会いました。例年より多いように思えました。アオジとの出会いはちょっと少なめでした。ジョウビタキの声もしていました。ツグミの仲間の声は聞きませんでした。谷津内のブッシュがイノシシ対策で刈られたので例年鳥の居着くところが変わってしまったようです。

向かいの土水路をコシボソヤンマのヤゴを探ってみましたが、 見つかりませんでした。カワトンボのなかまのヤゴ、ヤマサナエ のヤゴ、ヨシノボリ、ドジョウ、スジエビ、ヌマエビの仲間、ヨ コエビ、カワニナなどがみられました。

谷津を巡りながらアラゲキクラゲ、ヒラタケなど食べられるキノコを摘んだり、林内に戻ってからは植栽したエノキタケを採ったりして一部の方にはお土産もできました。



報告:網代春男,写真:田中正彦

マスクをしての観察会

林内は赤い実をつけたマンリョウやナンテンなどの植物がたくさんあります。中でもフユイチゴがいっぱい実をつけていて甘酸っぱい味を楽しみました。

解散して人がいなくなったら田んぼにカワセミがやってきました。

参加14名(大人11名、大学生1名、小学生1名)

# 森と水辺の手入れ 2020年12月20日(日)

二組に分かれて作業しました。

一つは林内の遊歩道周りのアズマネザサ刈り、もう一つは小川の中・縁の 葦刈りをしました。

林内はマンリョウ、ヤブコウジ、ナンテンの赤い実がとてもきれいです。 小川周りもすっかりきれいになりました。花沢さんの田んぼまでと昨年作った向かいの土水路へ落とす水路の葦を刈り終えました。水の流れもぐっと 良くなりました。花沢さんの田んぼの境にある杭には早速カワセミが来て餌 を捕っていました。



赤く色づいたマンリョウの実

報告:赤シャツ親父

昼食時にはブランコのロープの点検もしました。参加9名(大人6名、中学生1名、小学生2名)

#### <小山町での活動>

#### 第 188 回 小山町 YPP「籾摺り作業」 2020 年 12 月 13 日(木)

12月とは思えぬ暖かな陽気でした。朝9時より土気 NGO 古民家をお借りして作業を開始しました。今期は8月にたっぷりと好天に恵まれた上、台風、鳥獣被害にも見舞われず収穫は良好でした。2台の籾摺り機と、お試しでお借りしたハイクラスの籾摺り機+選別機、計3系統をフル稼働、古代米(黒米、赤米、緑米)、コシヒカリの順で昼過ぎまでかけてせっせと籾摺りしました。出来上った玄米は全般に水分含量が多く、ばらつきもあり、おだ掛けの難しさを感じました。参加6名(大人5名、中学生1名)



籾摺りに勤しむ中学生たち

## ☆ アザミ谷津への山道整備 2020 年 12 月 29 日 (火)

農道からアザミ谷津へつながる山道の一部に、常にぬかるみ、一輪車の通行はもとより、歩行にも困難な場所がありました。数日に亘りコツコツと流出土や、歴戦の処置跡を取り除いて来ましたが、同日、総仕上げの上、山林保全の一環で購入した足場板を設置しました。没していた木材の正体は大きく立派な簀の子でしたが、それに樹や芦の根が複雑に絡み合い、先人の苦労と時代をひしひしと感じました。参加3名(大人3名)

#### 【谷津田・季節のたより】

下大和田町 12月16日 田んぼ薄氷張る。3年連続同じ日。

12月20~25日 アライグマの箱罠の前に仕掛け

た赤外線カメラに連日タヌキが写

る。22 日は氷点下-5℃であった。

12月21日 フクロウが出現、姿が見られたのは

2012 年以来。

報告:網代春男



赤外線カメラで撮影したタヌキ(2020年12月21日)

**小山町** 11月7日 唐箕掛けの軋み音にジョウビタキが応答。 報告: 赤シャツ親父

11月18日 コジュケイの群れに今年も会う。 報告:たんぽぽ

11月21日 小山の一本楓、真っ赤に染まる。道行く人々の視線を集めている模様

報告:赤シャツ親父

# 【イベントのお知らせ】

参加費:小学生以上100円、森と水辺の手入れは無料

主 催:NPO法人 ちば環境情報センター 観察会は、ちば・谷津田フォーラムと共催

連絡先:小西 TEL.090-7941-7655 , E-mail : yatsudasukisuki@gmail.com

# イベント中止のお知らせ

コロナ感染拡大防止のため**次のイベントは中止**します。

第 259 回 下大和田YPP「どんど焼き」 2021 年 1 月 9 日 (土)

第 252 回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い 2021 年 1 月 10 日 (日)

下大和田 森と水辺の手入れ 2021年1月17日(日)

次のイベントは感染防止対策を講じながら実施する予定でいますが、

新型コロナ感染症拡大状況によっては中止することもありますのでご了承ください。

## **<下大和田谷津田>**

・第253回 下大和田谷津田観察会とゴミ拾い

冬越しの鳥との出会いや木々の冬芽・葉痕を求めながら谷津を巡ります

**日** 時:2021年2月7日(日)9時45分~12時 雨天決行

持ち物:マスク着用、筆記用具、飲み物、長袖長ズボンの服装、長靴、帽子、あれば双眼鏡、ゴミ袋、午後

まで活動する方は弁当、敷物。

#### <小山町谷津田>

・第 189 回 小山町YPP「りんどう広場と畦の整備」

ぬかるみ易い広場に土を入れ均す作業と、決壊しやすい畦の補強など行います。

日 時: 2021 年1 月30 日(日) 10:00~ ☆小雨決行

場 所: りんどう広場

※ 一般の方の参加も若干名受付ます。

参加ご希望の方は、赤シャツ親父 (e-mail; tomizo\_i@nifty.com)までご連絡下さい。